



社会福祉士

必要な国家資格

社会福祉士

社会福祉士の魅力

何らかの理由によって生活が困難になってしまった人々を援助するのが仕事です。困難に直面している人をサポートしますから、直接感謝の気持ちが返ってくるので、やりがいも大きいといえます。「社会福祉士 = すべての人々が幸福に生きることのできる社会を作るために働く人」ともいえます。「人間が好き」という人にはぴったりの、人のお役に立てる職業の一つでしょう。また、性別、年齢、学歴に関係なく、なりたいと思った時に目指すことができる職業でもあります。さらに、職場も多種多様なので、自分の生活スタイルに合った働き方を選べるのも魅力です。報酬は、公務員給与に準じている職場が多く比較的安定しています。



すべての人のさまざまな問題解決の 援助をする専門職の社会福祉士。

現在では、日本の社会福祉の理念は、高齢者や障がい者だけのものということではなく、すべての人が対象となっています。生活が困難であるすべての人のさまざまな問題解決に向けて援助する専門家が社会福祉士であるといえます。

高齢者・障がい者・児童・生活困窮者・地域等を中心とした社会福祉施策全般としていた活動領域から、近年では、保健医療分野、教育（学校など）、更生保護（保護観察官・社会復帰調整官）の領域においても必要性が認識され、総合的かつ包括的な役割を

果たす国家資格として発展していくことが期待されています。近年、社団法人日本社会福祉士会が認定する「認定社会福祉士」及び「認定専門社会福祉士」が高度専門職として位置づけられるようになりました。



高齢者施設

- 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)**
常時介護が必要で、住宅での介護困難な方に、日常生活の介護、健康管理などを行う施設。
- 介護老人保健施設**
医学的管理下での介護・看護・機能訓練などを行い、家庭での生活に戻れるよう支援する施設。
- 介護療養型医療施設**
長期療養が必要な方に、看護・医学的管理下での介護、その他必要な医療などを提供する施設。
- ケアハウス**
- 有料老人ホーム**
- 通所介護(デイサービス)**
デイサービスセンターでの入浴や食事等の介護、レクリエーションなどを提供する。

医療施設

- 病院**
入院用ベッドが20以上ある、診療・治療を行う施設。

障がい者施設

- 障害者支援施設**
- 小規模作業所**
- 生活介護施設**
- 障がい児デイサービス**

行政施設

- 区市町村役場**
- 福祉事務所**
- 児童相談所**

その他の社会福祉施設

- 社会福祉協議会**
- 地域包括支援センター**
- 特別支援学校**
- 児童養護施設**

社会福祉士のおもな仕事

社会福祉士の仕事は、おもに相談援助業務です。社会福祉ニーズを持つ人たち一人ひとりの置かれた状況や問題を的確に把握したうえで、持てる知識と様々な社会資源を活用して、

その人のための問題解決策を提案し援助していきます。対象となるおもな人は下記の通りです。

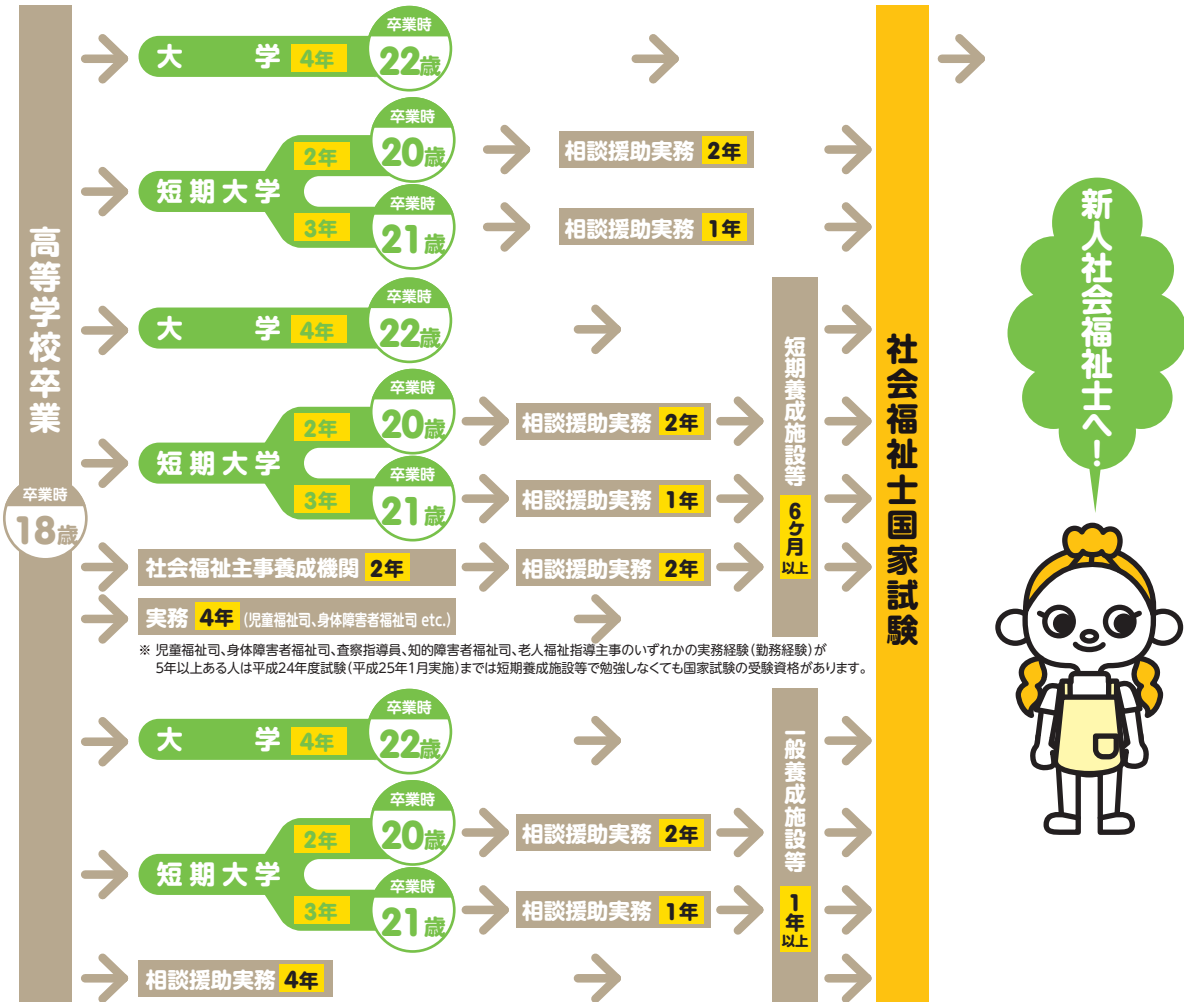
高齢者	寝たきりの人、心身の不自由により生活が困難な人など。
障がい者	身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者。
子どもと家庭	虐待を受けている子ども、子育てに悩みを抱える親など。
医療機関利用者	入院患者、通院患者。
低所得者	失業、病気、災害などが原因で生活が困難な人々。
地域住民	地域の中で自立した生活が困難になってしまった人々。

勤務体制

勤務体制は職場によって大きく異なるのが現状です。公務員として公的な機関に就職すると、ごく規則正しい勤務体制になりますが、例えば介護施設などに就職した場合には、夜勤や休日出勤、残業なども覚悟しておく必要があります。



社会福祉士になるためのルート



社会福祉士国家試験の合格状況

	受験者数	合格者数	合格率	備考
第24回社会福祉士国家試験合格状況	42,882	11,282	26.3%	1問1点(150点満点)とし、次の合格基準のすべてを満たした者を筆記試験の合格とする。 ●総得点 81点以上/150点 ●18科目群すべてにおいて得点があったもの
第23回社会福祉士国家試験合格状況	43,568	12,255	28.1%	1問1点(150点満点)とし、次の合格基準のすべてを満たした者を筆記試験の合格とする。 ●総得点 81点以上/150点 ●18科目群すべてにおいて得点があったもの
第22回社会福祉士国家試験合格状況	43,631	11,989	27.5%	1問1点(150点満点)とし、次の合格基準のすべてを満たした者を筆記試験の合格とする。 ●総得点 84点以上/150点 ●18科目群すべてにおいて得点があったもの